



右田ヶ岳

学校教育目標 強い心をもった子どもを育てる
～感動とつながりのある活動を通して～

目的と目標をもって新しい年に「チャレンジ！」

平成28年、新しい年が始まりました。「明けましておめでとうございます。」

子どもたち、保護者の皆様、地域の皆様お一人お一人にとって健やかな年となり、飛躍の一年となることを祈念しております。

さて、2016年の干支は、60年に一度の丙申（ひのえさる）だそうです。丙申の年は、「形がはっきりする、固まって行くという成長段階」の年だそうです。これまでの頑張りが形になっていく、これまで日の目を見なかったことが形となって現れて来る年だと言えるのではないのでしょうか。

2016年は何かを始めるといよりも、評価されてこなかったことが評価されるとか、これまで気づけなかったことに気づくとか、何かが見えてくる年かもしれません。

この丙申の年に、今やっていることが自分にとって何なのかを定義してみるのはいかがでしょうか。何を目的に頑張っているのか、きちんと見直してみる。そうすると、この後のさらなる成長につながる新たな道が開かれるかもしれません。

そこで、「目的」と「目標」について少し考えてみました。大人でも違いが分からなくなるときがあるくらいですから、子どもたちには少し難しいかもしれません。しかし、これからの長い人生で大切なことですので年頭に触れたいと思います。

「目的」とは、【何のためにやるのか】という『行動の理由』です。

「目標」とは、「目的」を達成するための【目指すべき行動】【その道筋を示したもの】です。

学校の勉強も運動も、「やれと言われるからやっている。」のと「人の役に立つ仕事ができるようになるためにやっている。」「自分の身体を強くするためにやっている。」等を考えているのでは、やっていることが同じとしても、数年経つと明らかに違いが出てくるのではないのでしょうか。【何のために】という「行動の理由が」その結果を左右してくるのだと考えています。（個人個人では【何のために】がもっと具体的かもしれませんが。）

そこで、毎年立てている目標を【何のために】と問い直してみることをお勧めします。この習慣をつけると自分の行動が【何のために】しているのかを自覚して、何かが変わってくると思います。今までの頑張りが形になってくると言われる【丙申】の年に、目的と目標を明らかにしながら、子どもたちが、さらに飛躍できることを願っています。

学校生活の様々な活動についても【何のために】と、いつも問い直しながら進めていき全校児童にとって、実り多い三学期にしていきたいと思っています。今年もご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

目的と目標の違いを簡単に記してみます。

- ①目的を達成するために目標をたてる。
- ②目的は抽象的に、目標は具体的に。
- ③目的は行き先、目標は過程。
- ④目的はひとつ、目標は複数。



右田小学校NOW

がんばっています！「あいさつ運動」



「新校舎の完成を祝う会」で、子どもたちの呼びかけの中に、右田小新生プロジェクトに取り組む言葉がありました。

その言葉どおりに、現在6年生を中心に

「あいさつプロジェクト」

「廊下歩行プロジェクト」

「スマイルプロジェクト」

という3つのプロジェクトに取り組んでいます。

その中の「あいさつプロジェクト」は、東門から西門付近を「あいさつロード」とし、あいさつ運動を展開するというものです。右玉子ネットでも、1日と15日をあいさつ運動の日としています。お時間がある方は、毎月1日と15日（休日は次の日）の7時35分から7時50分頃まで、右田小あいさつロードであいさつ運動に参加されませんか？

防府市子ども会たこあげ大会が行われました！

十二月六日（日）に、航空自衛隊防府基地内で、「防府市子ども会たこあげ大会」が行われました。創作たこの部・大だこの部・ポスターの部の出品があり、当日は、たこあげの審査がありました。風が弱かったため、大だこにとってはとても厳しい天候となりました。お子さんのたこが大空に舞い上がり、お正月前日に本のかし、たくさんのおかきや和気なりました。自由にお正月前日に右田小の子を見ていると何か心が入りました。頑張りなりました。子ども会の子は、たくさん賞を入りました。感謝いたします。



市長さんとの給食・懇談会



十二月九日（水）に、松浦市長さんが来校され、六年生の各学年の代表と給食を食べられ、その後、体育館で六年生全員とお話をされました。た。子どもたちの質問にも丁寧に答えてくださいました。市長さんの考えに子どもたちも満足していただきました。お話しの中で「計画を立てて生活してほしい」と思っています。

